

役員等報酬規程

社会福祉法人黎明会

(目的)

第1条 この規則は、社会福祉法人黎明会(以下「法人」という)の役員及び評議員の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事を言い、評議員と併せて役員等という。
2 報酬は、法人と委任関係にある役員等の職務執行の対価として支払われるものである。

(理事会の出席報酬等)

第3条 理事長及び理事が理事会に出席したときは、別表1により支払うことができる。
なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬はこれを支払わないものとする。

(役員勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会(出席)以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。
2 理事が理事会(出席)以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(評議員の報酬等)

第5条 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。また、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、本条次項の報酬はこれを支払わないものとする。
2 評議員が評議員会(出席)以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(監事の報酬等)

第5条 監事が理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。また、同日にあわせて監事業務を行った場合であっても、本条次項の報酬はこれを支払わないものとする。
2 監事が理事会以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(評議員選考委員の報酬等)

第5条 評議員選考委員が評議員選考委員会及び理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。また、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、本条次項の報酬はこれを支払わないものとする。

2 評議員選考委員が評議員選考委員会又は理事会以外の日において、法人の評議員選考の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(苦情対応第三者委員の勤務報酬等)

第6条 苦情対応第三者委員が理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。また、同日にあわせて苦情対応第三者委員に係る業務を行った場合であっても、本条次項の報酬はこれを支払わないものとする。

2 苦情対応第三者委員が理事会以外の日において、法人及び施設に係る苦情対応の業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(出張旅費)

第7条 役員が、法人のため出張する場合は、別表3により報酬及び旅費等を支給することができる。

2 旅費は、実費を支給する。

3 業務遂行に必要な経費を、実費を原則として支給できる。

4 旅費は実情を考慮し、増額することができる。

5 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(適用除外)

第8条 施設の職員を兼務する役員は、この規定を適用しない。

(改正)

第9条 本規程の改正は、理事会の議決を経なければならない。

附 則 この規則は平成23年4月1日から施行する。

附 則 この規則は平成24年3月30日から施行する。

附 則 この規則は平成29年6月10日から施行する

別表1（日額）

名 称	報 酬
理事会出席報酬等	6,000 円
評議員会出席報酬等	6,000 円
評議員選考委員会出席報酬等	4,000 円
苦情対応第三者委員	4,000 円

別表2（日額）

名 称	報 酬
理事長業務報酬等	6,000 円
理事業務報酬等	6,000 円
評議員業務報酬等	6,000 円
監査指導報酬等	6,000 円
評議員選考委員業務報酬等	4,000 円
苦情対応第三者委員	4,000 円

別表3（日額）

旅 費	宿泊費	報 酬	その他
実 費	実 費	15,000 円	実 費